21

令和7年度 中央畜産技術研修会実施計画

専門

【 畜産環境保全(畜舎汚水処理技術) 】

1 開催期日 令和8年2月16日(月)~2月20日(金) 5日間

2 講義日程

	HT DD	
月日	時間	講義名及び講師の所属氏名
2月16日	13:10	開講式
(月)	\sim 13:30	
	13:30	畜産環境をめぐる情勢
	\sim 14:00	畜産局 畜産振興課 環境保全班
		係長 車谷 泰子
	14:15	日本の水環境行政の最近の動向について
	\sim 15:30	環境省 水・大気環境局 環境管理課
		環境汚染対策室 係長 尾原 禎幸
	15:45	活性汚泥法汚水浄化処理技術の基本と原理
	\sim 17:15	
		畜産環境アドバイザー 本多 勝男
2月17日	8:45	様々な活性汚泥法(活性汚泥法の分類)
(火)	\sim 10:15	汚水処理システム(フローシート)の決定
	10:25	同上
	~11:55	
	13:00	汚水処理施設の設計及び維持管理に必要な計算数値(1)
	~14:20	
	14:30	同上
	\sim 15:50	
	15:55	
	\sim 17:15	
2月18日	8:45	汚水処理施設の設計及び維持管理に必要な計算数値(2)
(水)	~10:15	
	10:25	同上
	~11:55	
	13:00	各種畜舎汚水処理施設の設計計算例
	\sim 14:20	汚水処理施設のランニングコストの計算法
	14:30	同 上
	\sim 15:50	
	15:55	
	$\sim 17:15$	
2月19日	8:45	畜舎汚水処理施設の設計・審査・維持管理を習得する
(木)	$\sim 10:15$	実技演習
	10:25	
	$\sim 11:55$	同 上
	13:00	· · · —
	$\sim 14:20$	
	14:30	
	$\sim 15:50$	
	15:55	
	$\sim 17:15$	
2月20日	8:45	脱窒・硝化処理活性汚泥法、膜分離活性汚泥法
(金)	$\sim 10:15$	活性汚泥法畜舎汚水処理施設の維持管理
(/	10:25	同上
	$\sim 11:55$	1.4 -7
	11:55	閉講式
	\sim 12:10	MATHIT
	12.10	

事情により講師及び時間を変更する場合があります。

3 開催場所(宿泊等の問合せ先)

独立行政法人 家畜改良センター 中央畜産研修施設

住 所 〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1

TEL 0248-25-7060

FAX 0248-25-6755

4 受講対象者の範囲

国、地方公共団体、畜産関係団体又は農協等生産者団体等の職員、農業に従事する者

- 5 受講者数 40名程度
- 6 受講者の留意事項
- (1)受講者は、宿泊等については研修開始10日前までに中央畜産研修施設へ直接申し込むこと。

なお、領収書の宛先は原則個人名宛てになっているが、変更を希望する方は、宿泊 届提出の連絡事項にその旨書き込むようにすること。

また、事情により欠席することとなった場合は、速やかにその旨を研修施設に連絡すること。

- (2) 研修施設への入所は、研修初日の9時00分~12時00分までに行うこと。 なお、家畜伝染病予防のため、研修施設に入所する当日は、極力、畜産関連施設等 への訪問は避けること。
- (3) 受講者は、<u>講義時の演算に使用する電卓</u>の他、共済組合員証(健康保険証)、筆記 用具、寝間着等を持参すること。

本研修に関する問合せ先

農林水産省畜産局総務課調整班 宮本 TEL 03-6744-0568 (ダイヤルイン)